

# 夢 現

## ～ 自分と向き合う ～

愛西市立八開中学校

2年学年通信

令和3年7月9日

No. 11 (道徳)



「将来を豊かにするための生活習慣について考えよう」～道徳「箱根駅伝に挑む」を通して考えました～

毎年、1月2・3日に開催される箱根駅伝。青山学院大学陸上競技部（長距離ブロック）が、2015年に初優勝し、さらに連覇を成し遂げました。チームは、選手自身が目標をつくり、それを達成するために、日々の規則正しい生活を大切にしています。選手たちは「なぜきちんとした生活が必要かを理解するところから、競技は始まっているんです。」と語り、それが勝利につながっていくと考えています。

授業では、青山学院大学の選手たちの強さの秘密に迫りながら、テーマについて考えました。

●● ●●くん

もうすぐ夏の大会があるから、今の生活習慣を見直して、万全の状態で試合に臨めるようにしたいと思った。

●● ●●くん

将来をより豊かにするための生活習慣はだれかがやってくれるだろう、ではなく自ら行動することが大切だと思う。

●● ●●くん

青山学院大学の人たちのように、普段の生活をよくしていくことがとても大事で、やらなきゃいけないからやるではなく、自分で考えることが大事。

●● ●●さん

何かをやりとげるためには、まず、自分の生活を見直したり、準備を心がけるのが大切だと感じた。

●● ●●くん

規則正しい生活をする、コンディションが悪い時が少なくなると思ったので、規則正しい生活をしようと思った。

●● ●●さん

今の生活だと体調を崩してしまうことがあるから、自分も青山学院大学の人たちみたいに、自分の中でしっかりスケジュールを立てて生活したい。掃除でも集中してやりたい。

●● ●●さん

私は監督がコミュニケーション能力が高い人を選ぶのは、選手たちで意見を交換したりなぐさめあったりして、選手たちの”心”を強くしたいからだと思う。心を強くして、強い気持ちを忘れないでいて欲しいからだと思う。

●● ●●さん

実力で判断されて選手に選ばれることはある。でも、実力だけでなく、日々の努力、礼儀、コミュニケーションの1つ1つを大切に、自主的に行動できるようになりたい。

